

土肥分校ならではの学校行事「マリン実習」を実施！

～地元の自然を生かして、生徒に体験的な学びの場を提供～

静岡県立伊豆総合高等学校土肥分校(校長:松浦真一郎)は、今年度も土肥の海岸でマリンスポーツ体験などを行う学校行事「マリン実習」を実施します。土肥の豊かな自然を通して生徒の学びを深めようと、半世紀以上行われてきた伝統の「水泳訓練」の形式を昨年度から変更しました。本行事は、学校の魅力化を推進する「オンリーワン・ハイスクール事業」の一環として行われるものです。また、当校では令和3年度から下宿生の募集が始まっており、土肥地区以外からの生徒が増加する中で、土肥の地域性を活かした体験ができるように様々な活動に取り組んでいます。

《マリン実習》概要

- 開催日:令和5年7月12日(水)～13日(木) ※予備日:14日(金)
- 会場:土肥分校(伊豆市土肥870-1)、土肥屋形海岸、八木沢海岸
- 参加者:全校生徒(45名)、教職員
- 主な活動:シーカヤック、SUP(スタンドアップボード)、シュノーケリング、座学(調べ学習)

実施の目的

- ・海に関する活動への興味関心を高めるとともに、各種活動に積極的に参加する意欲を醸成する。
- ・地元の魅力を発見したり、地域とのつながりを感じられたりできる機会とする。

その他

- ・天候によっては急遽予定が変更される場合があります。



※ 昨年度のSUP体験、シーカヤックの様子